

## ごあいさつ

おかげさまで、楽みかわは 2012 年 4 月に設立して 10 周年を迎えることができました。

これもひとえに皆様のご支援があったからこそと深く感謝しております。

設立当初、豊田市にはがん患者が相談できる場所は少なく、患者同士が交流できるがん患者会や患者支援団体が必要と痛感し設立しました。当時はがんのピアサポートをご存じない方が多く、相談ができる場所があることを広報誌や報道機関紙で紹介していただき、記事をご覧になった方々が来所されました。

近年では豊田市内のがん拠点病院からのご紹介で相談に来所くださる方も増えてきました。

この 10 年でがん治療は随分進歩しました。しかしがん患者さんや家族の悩みや不安は今も変わらず、尽きることはありません。

楽(らっく)みかわの名前の由来の「楽」という文字は、がんになっても

毎日「楽しく」過ごしてほしい、相談して「楽」になってほしい、Luck・楽・幸運・めぐりあわせという想いを込めました。

ご相談者様の悩みや不安に耳を傾け共感し、心に寄り添い、来所くださった皆様が笑顔でお帰りいただけるよう、サポーター一同初心を忘れず日々精進してまいります。

今後ともなにとぞ、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

がんのピアサポート楽(らっく)みかわ 代表 川田祐子

## がんのピアサポート楽みかわのあゆみ

「2012 年 4 月設立 とよた市民活動センター登録団体」

### 相談支援事業 交流を図る事業 イベント事業

がん患者及びそのご家族への相談支援(がんのピアサポート) 毎月第 3 金曜 11 時~14 時

患者会 偶数月第 3 金曜 14 時~16 時

専門医を招いての講演会

2012 年度	乳がん	水谷三浩医師	三河乳がんクリニック院長
2013 年度	消化器がん	澤木明 医師	湘南鎌倉総合病院
2014 年度	婦人科がん	葛谷和夫医師	くずやクリニック院長
2015 年度	緩和ケアと在宅	橋本淳 医師	岡崎市民病院
2016 年度	正しい情報の得方	大野智 医師	島根大学医学部附属病院
2017 年度	胆嚢・膵臓がん	小林佑次医師	愛知医科大学病院
2018 年度	乳がん	藤井正宏医師	豊橋市民病院
2019 年度	神経内分泌腫瘍	澤木明 医師	湘南鎌倉総合病院
2020 年度	乳がん	岩田広治医師	愛知県がんセンター

### 外部イベント事業

講演 愛知県看護協会・日本緩和医療薬学会・三井住友信託銀行・三重 JAIFA・豊田厚生病院  
三井住友海上あいおい生命・住友生命・豊田女性連合会・トヨタ記念病院 他 (敬称略)

### スキルアップ事業

緩和ケア病棟見学会・ストーマ体験会・人工乳房制作体験会 ほか

### 受賞歴

2019 年 国際ソロプチミスト豊田クラブ賞 / 国際ソロプチミスト日本財団 活動資金援助部門採択

## お祝いメッセージ

### 10 周年記念講演会&コンサート開催に寄せて

豊田市 生涯活躍部 市民活躍支援課

とよた市民活動センター所長 近藤 誠一

この度、がんのピアサポート「楽みかわ」様が活動開始 10 周年を迎えられるとのこと、心からお喜び申し上げます。「楽みかわ」様は、がん患者の皆様には「寄り添う仲間ピアサポーター」が必要だとの思いで活動を始められたとお伺いしています。

がんに対する正しい知識を持たないために“無明の世界”をさまよいつづける人たち。その足元を照らす“一筋の光明”こそが「楽みかわ」様という存在なのだとは私と考えます。

これからも「楽みかわ」様が益々ご活躍・ご発展されますことを祈念して、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

愛知県がんセンター 副院長兼乳腺科部長 岩田 広治

がんのピアサポート 楽みかわ 10 周年おめでとうございます。

代表の川田祐子さんは乳がんサバイバーとして、長年がんセンターに通院していただいています。

川田さんは大変アクティブな方で、がん仲間や我々医師を巻き込み、地元豊田を中心に様々な活動を行っています。楽みかわの目的は、ピアサポーターが、患者・家族に寄り添いながら、正しい情報を提供する活動と理解をしています。今回は 10 周年の記念イベントとして、心癒される楽器演奏(本人もピアノ奏者)と、地元がん診療連携拠点病院の先生方の講演の 2 部構成になっていると聞いています。

がん患者さんは、常に不安と向き合いながら日々を暮らし、社会生活を送っています。不安を共有できる仲間・家族の存在は不可欠です。また正しい情報を得る(SNS の情報は玉石混淆)ことで進むべき道に光が照らされます。

継続は力です。今後も 15 年、20 年とこの活動が継続されることを祈念しています。